

## 2. 環境方針

(例)

◆ガイドライン要求事項◆  
 代表者(経営者)は、環境経営に関する方針(環境方針)を定め、誓約する。  
 環境方針は、次の内容を満たすものとする。  
 ・組織の事業活動に見合ったものとする ・環境への取り組みの基本的方向を明示する ・組織に適用される環境に関する法規等の遵守を誓約する  
 環境方針には、制定日(または改定日)を記載し、代表者が署名する。  
 環境方針はすべての従業員に周知する。

### 【環境理念】

〇〇建設株式会社は、持続可能な社会の構築に向けて、建設工事におけるあらゆる場面において環境保全を意識し、事業活動を行なっています。

### 【基本方針】

1. 建設工事における、設計・資材調達・施工・廃棄物処理の各段階において、環境負荷の少ない事業活動を行います。  
 又は、環境に配慮した、設計・施工を行います。 ⇒本業における環境負荷低減
2. トラック・重機・車輛の燃料使用量削減により、二酸化炭素排出量削減に努めます。 ⇒二酸化炭素排出量削減
3. 事務所・現場における電力使用量の削減により、二酸化炭素排出量削減に努めます。 ⇒二酸化炭素排出量削減
4. 建設工事及び事務所における廃棄物発生量の削減及びリサイクルに努めます。 ⇒廃棄物発生量削減・リサイクル
5. 事務所における水使用量の削減により排水量の削減に努めます。 ⇒排水量の削減
6. 建設現場における化学物質排出について配慮します。 ⇒化学物質排出の配慮
7. 事務用品及び調達資材のグリーン購入を推進します。 ⇒グリーン購入
8. 環境関連法規及び条例等の遵守を行います。 ⇒環境法遵守
9. 環境方針は広く従業員に周知徹底します。 ⇒従業員への周知徹底
10. 環境活動レポート等環境情報について広く外部公表いたします。 ⇒環境活動レポートの公表

経営理念等と整合させ、  
 代表者の思いを自らの  
 言葉で表現する。

2011年〇〇月△△日

代表取締役

環境雄治 (サイン)

自筆の署名

## 環境方針の記載事項

(1) 環境負荷の大きいものについての低減を図ることは必ず記載する。

環境への負荷の状況とりまとめ表で数値の大きいものについて記載する。

・・・することによって〇〇の低減を図る。

①燃料、電力の使用量削減によるCO<sub>2</sub>の削減

②廃棄物の削減

③排水量の削減（水の使用量等）

(2) 法律遵守することを記載する。

(3) 継続的に汚染の低減を図ること（継続的改善）を盛り込む。

(4) グリーン購入、P R T R、本業における環境負荷低減についての記載が望ましい。

(5) 環境方針は広く従業員に徹底することを記載する。

(6) 環境レポート等環境情報について外部公表することを記載する。